

2016年 12月 28日

俳句の会「交譲葉」28年12月句会報告

編集 | 削除

- ①開催日時 28. 12. 24 (土) 10:00~12:00
- ②開催場所 生涯学習センター C-201会議室
- ③参加者 宮内・小西・漆野・青木・森川・菅原の6名
○投句は9名
- ④兼題 兼題「木枯らし」
- ⑤選句 9点句(1)、7点句(1)、4点句(3)、3点句(2)、2点句(3)
1点句(5)を選句した。

(9点句)
落ちる陽に影のびきるや冬木立・・・妙見 道生 (千葉)

(選評)
まず、「影のびきるや」という中七に魅せられました。句会でも何人かが、この表現の巧みさを話されました。

また、北国の厳しい寒さの中、懐とした佇まいの木々の端正な姿が目には浮かんできます。落ちる日というやさしい語り口にも作者の冬木立に対する思いがこめられているようで、迷うことなく三点句としました。(小西 小牧)



(7点句)
木枯しやお地藏様も首すくめ・・・菅原 互酬



(選評)
村はずれの道端にぽつんと立っているお地藏さま、周りには冬枯れた田畑が広がっている。折から一陣の木枯らしが吹き抜けて、お地藏さんも思わず首をすくめてやり過ごす。
本来あり得ないお地藏さんの動作に託して、木枯しの強さや、寒さを詠んでいるところに俳味があって良いと思った。(夢 心)

(4点句)
裸木を抜けて木枯しビルに散る・・・武 美 (小川)

アバウト



早稲田大学校友会 流山稲門会紹介の場です

by tnagareyama
プロフィールを見る
ファンになる
画像一覧

カレンダー

< February 2023 >

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

外部リンク [設定]×

流山稲門会 | 早稲田大...

カテゴリ [設定]×

- 全体
- 会からのお知らせ
- 役員会
- 総会・交流会
- 地区分科会
- 散策会
- 囲碁同好会
- ゴルフ同好会
- 湯楽会
- 登山同好会
- 株式同好会
- スポーツ観戦同好会
- カラオケ同好会
- wasejoくらぶ
- 若手の会
- プラチナ倶楽部
- 俳句の会「交譲葉」
- 駅シネマ

(選評) “裸木”とはこの時期なんと寒々しい言葉でしょう。葉をすべて落とし尽した街路樹は北風を受け止めることはできません。通り過ぎた風はやがてオフィスビルやマンションの壁にあたって方々に向きを変えるのです。この句の意味を考えて“裸木を抜けて”“木枯らしビルに散る”と真ん中で分けると寂しい詩の一節のようですが、五七五で区切ると動詞の“抜けて”“散る”がテンポよく強調され一層木枯らしの動きが表れているように思います。

(鷹 嘴)



雪しきり遙けき野辺も苞挙して・・・・・・・・菅原 互酬



(選評)

“渺渺たる枯野に六花霏霏として降り積っている。私の知るあの野原は今、白色凱野辺の果て迄人無く、鳥も獣もない寂寞とし た異世界となった”

このような世界を17文字でうまく表し、句調も端然としているのが評価できる。

(悠閑亭徹心)

ソプラノや木枯らしの夜響きあふ・・・・・・・・鷹 嘴 (安 居)



(選評)

木枯らしの風の音にも負けずに歌の練習をしているのだろうか。どこからとも聞こえるソプラノの音声と木枯らしの音のアンサンブル、何か楽しそうな雰囲気か漂ってくる木枯らしもソプラノの音楽の伴奏か？木枯らしの夜、不思議な想像を掻き立てられる非凡な句だと思う。(妙見 道生)

(3点句)

- ・彼の地にも木枯らし泣くや友の逝く・・・・・・・・漆野 達磨
- ・枯野来て沈む落日見晴るかす・・・・・・・・妙見 道生 (千葉)

(2点句)

- ・懸大根ライトアップされ村興し・・・・・・・・小西 小牧

会員からのおしらせ
千葉県稲門祭
会報
未分類

最新の記事 [設定] ×

ダイヤモンド富士のその後
at 2023-01-22 11:16

2022年度第6回役員会開催
at 2022-12-24 18:45

3年ぶりに湯楽会開催
at 2022-12-16 23:02

流山稲門会6区忘年会開催
at 2022-12-12 23:32

2022年忘年登山 払沢の滝..
at 2022-12-12 23:01

以前の記事 [設定] ×

2023年 12月

2023年 01月

2022年 12月

2022年 11月

2022年 10月

2022年 09月

2022年 08月

2022年 07月

2022年 06月

2022年 05月

more...

フォロー中のブログ [設定] ×

クロマチック・ハーモニカ...
早稲田大学校友会千葉県支部

最新のコメント [設定] ×

善福寺川

by 善福寺川 at 06:20

蛇口伴蔵 関戸優希

by 関戸優希 成山裕治 at 06:20

田中優紀

by 成山裕治 at 06:19

カワセミはやはり美しです..

by tngareyama at 15:08

等々力溪谷

by 田中日奈子 at 07:18

等々力溪谷

by 酒井順吉 at 07:17

竹下明希

by 不老祐介 at 07:16

東京都庭園美術館の紅葉は..

- ・不忍の池に聴こえし冬の音・・・漆野 達磨
- ・きりきりと寒気身を刺す今日は晴れ・・・武 美 (小川)

(1点句)

- ・北風は耐える心のテストかな・・・悠閑亭徹心 (宮内)
- ・木枯らしに吹き散らしたき日もありて・・・小西 小牧
- ・古い夫婦湯豆腐一丁贅とする・・・漆野 達磨
- ・お先へと白き手套の手がすすめ・・・武 美 (小川)
- ・雪景色連綿広がる山の峰・・・菅原 互酬

(投句)

- ・北風にのらの人を思い遣る・・・悠閑亭徹心 (宮内)
- ・ゆく年へ急かれ押されて年の瀬に・・・悠閑亭徹心 (宮内)
- ・熱爛と煮物多めの夕の膳・・・小西 小牧

- ・木枯しに歯を食いしばり児童行く・・・青木 艸寛
- ・寒鮎の味の強さや古希の吾・・・青木 艸寛
- ・暖かき和室に屏風吾を待つ・・・青木 艸寛
- ・風に一葉強く耐え残る・・・妙見 道生 (千葉)
- ・風や森羅万象吹き渡り・・・夢 心 (森川)
- ・向い風しっかりコートの襟を立て・・・夢 心 (森川)
- ・マスクして挨拶されて首傾げ・・・夢 心 (森川)
- ・年末に漢字一文字“金”と書く・・・鷹 嘴 (安 居)
- ・枯れ野原球児たちの笑顔かな・・・鷹 嘴 (安 居)

⑥句会後記 (菅原 互酬)



今年も最後の句会月を迎えることが出来ました。
私は、この一年間継続して投句させていただきましたが、それもようやく俳句作りの楽しみを醸成することが出来るようになったからではないかと思っております。

日並みの生活の中で気づいた感覚を17文字で落書きする。そんな気持が私の俳句の嗜みかたになってきているようです。

本年の皆様のご指導に感謝申し上げます。
新たな年も元気に作句が出来ますようお願いしております。

(以上)

by tnagareyama at 07:54

校歌歌いたかったなー
by tnagareyama at 08:55

2018年春の早慶戦3回..
by 早稲田OB at 16:31

早慶戦、暑かっただけにビ..
by 早稲田OB at 13:52

この夏に野球もラグビーも..
by 早稲田OB at 11:07

メモ帳 [設定]×

タグ [設定]×

俳句の会「交譲葉」令和2年1月句会報告(3)
令和4年1月22日(2)
令和4年4月23日(1)
令和4年2月26日(1)
令和3年3月26日(1)
令和3年12月25日(1)
俳句の令和3年12月27日句会報告(1)

ブログパーツ [設定]×

ファン [設定]×

記事ランキング [設定]×

流山稲門会は20歳になりました
流山稲門会は2002年7...

稲門ゴルフコンペで“ホールインワン!!”
第64回流山稲門会ゴルフ...

近距離！ クリアビューで稲門コンペ開催
第63回流山稲門会ゴルフ...

流山稲門会1区 (江戸川台・運河地区) ..
8月11日 (金) 17時よ...

4区暑気払い
2020年1月以来の4区...

役員会後の懇親会

本日、初石公民界会議室
に...

駅シネマ同好会

駅シネマ同好会は「TOH...

1区暑気払い開催

8月11日(土) 17時よ...

20周年記念懇親会を開催しました

コンサートの後第三部は
隣...

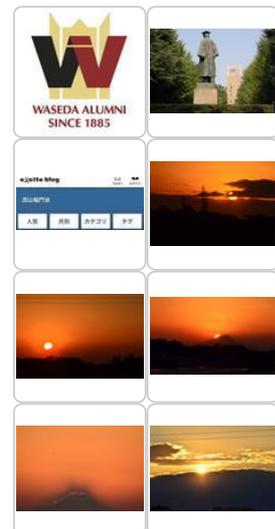
第11回流山稲門会総会音楽イベント

ピアノ独奏 南雲彩 ...

ブログジャンル [設定]×



画像一覧 [設定]×



もっと見る

by [tnagareyama](#) | 2016-12-28 11:39 | 俳句の会「交譲葉」 | [Comments\(0\)](#)

[コメント管理ページに移動する](#)

コメントする

<< 2016年12月例会開催 忘年散策記(第78回暮れの上野界限) >>

excite.
エキサイトトップに戻る

[XML](#) | [ATOM](#)

Powered by [Excite Blog](#)

[会社概要](#)
[プライバシーポリシー](#)

[利用規約](#)
[個人情報保護](#)
[情報取得について](#)
[免責事項](#)
[ヘルプ](#)